

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年06月10日
明治大学の所属学部・研究科	商(学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)
留学(渡航)した時の学年	4年生
帰国年月日	2023年5月28日
明治大学卒業予定年月	2023年9月
留学先大学について	
留学先国	スペイン
留学先大学	バレンシア大学(日本語名) Universitat de Valencia(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	スペイン語/英語
留学期間	2022年9月～2023年5月
留学先大学で在籍した学年	4年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語):経済学部 (現地言語での名称):Facultat de Economia <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 記入例:1学期/4月上旬～7月下旬、 2学期/9月中旬～2月上旬	1学期:9月中旬～1月中旬 2学期:1月下旬～5月下旬 3学期: ～ 4学期: ～
学生数	
創立年	

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ユーロ)	日本円	備考
授業料		円	
宿舍費	8300	1236960 円	
食費	4000	600000 円	
図書費	100	15000 円	
学用品費	0	円	
携帯・インターネット費	180	26825 円	
現地交通費	18	3000 円	25 歳未満の人のための無料交通カード利用 (<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	500	75000 円	
被服費	500	75000 円	
医療費	80	10000 円	医薬品購入
保険費	1060.89	158150 円	形態: 明治大学指定海外旅行保険+現地医療保険
渡航旅費	2213.69	330000 円	
ビザ申請費	0	0 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	16592, 58	2.529.935 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地: Incheon ICN 目的地: Valencia VLC 経由地: Paris CDG	
復路 出発地: Valencia VLC 目的地: Incheon ICN 経由地: Paris CDG	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 大韓航空+AIR FRANCE 料金: 330000 ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: 航空会社ウェブサイト) <input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舍など)

学生寮(寮の名前: Micampus) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

Sptoahome や Idealista などのウェブサイトから探したが、お気に入りの部屋を見つけるのが難しく、22年9月にオープンした学生寮をGOOGLE検索を通じて見つけて入室。

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

バレンシアは360日中300日は晴れるというくらい天気がいいところです。その分、夏は肌が痛いくらい日差しがよく、冬でもそこまで寒くないです。バレンシアだけではなく、ヨーロッパのほかの国よりスペインは晴れているので日々のストレスから脱し、新しい

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:病院の応急処置室)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし
あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ヨーロッパの場合、常に犯罪多発区域があるため、事前にインターネット検索を通じてそのエリアには行かないようにしました。しかし、バレンシアの場合、他のヨーロッパ都市よりかなり安全な方に属し、夜に海の近くを一人で歩き回らない程度で十分でした。だが、スリがいる可能性は無視できないため、ファスナーでロックされるカバンを持ち歩いています。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

Vodafone という会社の Usim を利用しましたが、速度もつながりも満足しました。20ユーロに100ギガバイトをもらい、家でも外でも携帯電話はWIFIを使わずデータを使いましたが、十分でした。携帯電話以外のデバイスは滞在先のビルでのWIFIを使い、つながりはよかったが、1台しか繋がらなかったのが不便な点もありました。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

N26というネットバンクの口座を手数料なしで開設し、母国の銀行からN26の口座に振り込む形で調達しました。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

食べ物や生活用品の大体は現地でもアジアマーケットがあるため購入できます。しかし、薬の場合日本での名称と現地と呼ぶ名称が違う場合があります。そして、日本ではドラッグストアで簡単に買えるものもここでは処方せんが必要な場合もあるので、普段飲む薬や非常時のための薬はある程度持ってきた方がいいと思います。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:最終学期の留学だったため)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Business English III	ビジネス英語 III
科目設置学部・研究科	Facultat de Economia
履修期間	1 学期間
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 2 回
担当教授	
授業内容	ビジネス場面で必要な英単語や e-mail 作成法、CV 作成法など
試験・課題など	毎回の課題と中間テスト 1 回、最終テスト 1 回
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to economics	経済入門
科目設置学部・研究科	Facultat de Economia
履修期間	1 学期間
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 2 回
担当教授	
授業内容	経済学の入門
試験・課題など	毎回の課題と最終テスト
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Business French		ビジネスフランス語	
科目設置学部・研究科	Facultat de Economia		
履修期間	1 学期間		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が 2 回		
担当教授			
授業内容	フランス語のベーシックな文法・単語学習とビジネス場面で使うフランス語の会話の練習		
試験・課題など	毎回の課題と最終の筆記と口頭テスト		
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Market Research		市場調査論	
科目設置学部・研究科	Facultat de Economia		
履修期間	1 学期間		
単位数	6		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が 2 回		
担当教授			
授業内容	市場調査に関する理論とケーススタディー		
試験・課題など	小テストと最終テスト		
感想を自由記入			

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

L'Institut Marangoni

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

ヨーロッパのビジネススクールまたはファッションスクールは常時募集を行い、先着順で募集を締め切ります。そのため、ヨーロッパのビジネススクールや大学院に進学したい場合は、完璧に書類や志願書を準備するよりも早く進学を決めて書類を提出することが重要です。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

私のように協定留学を通じて新しい世界を経験し、今まで考えてきた進路とはまた別の挑戦をすることもあると思います。コンフォートゾーンを脱して新しいことに挑むことを恐れしないでください。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	TOEFL テストの勉強と受験
	10月～12月	TOEFL テストの受験と留学応募
留学開始年	1月～3月	応募結果発表と渡航前オリエンテーション
	4月～7月	渡航前オリエンテーションとビザ申請
	8月～9月	ビザ取得、渡航及び留学開始
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	1月に秋学期のテスト期間と直後に春学期授業開始
	4月～7月	5月に春学期の最終テスト
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

留学先のバレンシアではスペイン語が公用語として話されています。スペイン語は世界的に重要な言語の一つであり、スペインでの留学を通じてスペイン語のスキルを向上させることができます。明治大学では他のヨーロッパ国々の大学も協定留学で行けますが、私はスペイン語学習に挑戦したいという点がスペインを選んだ理由でした。実際に大学の授業を除いた日常生活ではスペイン語を使うことがほとんどであり、英語とスペイン語を勉強するに最適の環境でした。しかし、病気になったときでも病院の人々は英語ができない人が多数であり、明治大学を通じて加入した保険に通訳サービスがあるため、保険加入の時に配られた案内文をよく読んでおくことをお勧めします。

そして、生活について話すと、バレンシアは冬でも比較的穏やかな気温が続きます。夏は暑くなることもありますが、この地中海性気候がバレンシアの最大の魅力でもあります。また、ほかのヨーロッパ大都市より物価が安いため、生活費があまりかからないというのも魅力的です。さらに、私が滞在した時には25歳未満の人は交通機関を無料で利用できるチケットをくれたため、交通費を節約することができました。

最後に、バレンシアはエラスムスと呼ばれる他のヨーロッパの国々からの留学生が多いところで、様々な国際交流イベントやパーティーが毎週あります。各国の人と友達になりやすい環境なので勉強以外の交流イベントやパーティーなども楽しんで異文化を経験し、楽しめばと思います。